別記第三十五号様式を次のように改める。
別記第三十五号様式　削除
別記第三十五号様式の二を削る。
別記第三十六号様式を次のように改める。

別記第三十六号様式（第二十四条関係）

日本国政府法務省

在留資格取得許可申請書

入国管理局長　殿

出入国管理及び難民認定法第22条の2第2項（第22条の3において準用する場合を含む。）の規定に基づき，次のとおり在留資格の取得を申請します。

写　真

1 国籍・地域　　2 生年月日　　年　月　日

3 氏名

4 性別　男・女　　5 出生地　　6 配偶者の有無　有・無

7 職業　　8 本国における居住地

9 住居地

電話番号　　携帯電話番号

10 旅券 (1)番号　　(2)有効期限　　年　月　日

11 在留資格取得の事由　□出生　□国籍離脱・喪失　□その他（　　）

12 在留の理由

13 希望する在留資格　　在留期間

14 在日親族（父・母・配偶者・子・兄弟姉妹など）及び同居者

続柄	氏名	生年月日	国籍・地域	同居	勤務先・通学先	在留カード番号 特別永住者証明書番号
				はい・いいえ		
				はい・いいえ		
				はい・いいえ		
				はい・いいえ		

15 在日身元保証人又は連絡先
(1)氏名　　(2)本人との関係
(3)住所
電話番号　　携帯電話番号

16 代理人（法定代理人による申請の場合に記入）
(1)氏名　　(2)本人との関係
(3)住所
電話番号　　携帯電話番号

以上の記載内容は事実と相違ありません。
申請人（法定代理人）の署名／申請書作成年月日
年　月　日

注意　申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，申請人（法定代理人）が変更箇所を訂正し，署名すること。

※ 取次者
(1)氏名　　(2)住所
(3)所属機関等（親族等については，本人との関係）　　電話番号

別記第三十七号の三様式を次のように改める。

別記第三十七号の三様式（第二十五条の三関係）

番　号
年　月　日

日本国政府法務省

意見聴取通知書

殿

出入国管理及び難民認定法第２２条の４第２項の規定に基づき，あなたの在留資格の取消しに関し，下記のとおり意見の聴取を行いますので出頭してください。

1　在留資格取消対象者

氏　名　　男・女

生年月日　　年　月　日

国籍・地域

在留資格

2　在留資格の取消しの原因となる事実

3　意見の聴取を行う期日及び場所

年　月　日　時　分　場　所

4　意見の聴取を行う入国審査官（意見聴取担当入国審査官）

入国管理局　　入国審査官

※

注　意

ア　正当な理由なく意見の聴取に出頭しないときは，出入国管理及び難民認定法第２２条の４第５項の規定により，意見の聴取を行うことなく在留資格を取り消す場合があります。
イ　本人が出頭できない場合は，あらかじめ地方入国管理局長の許可を受けて代理人を出頭させてください。

（注）１　※には意見聴取を行うことを通知する者の職名を記入するものとする。
２　用紙の大きさは，日本工業規格Ａ列４番とする。